

## 伊勢崎市ソフトボール協会の歩み（沿革）（昭和52年～）

### 1977年（昭和52年）

- 8月 教育委員会主催のソフトボール大会が開かれる。参加チーム数13
- 12月 第1回伊勢崎市ソフトボール協会設置準備委員会が教育委員会の指導のもとに開かれる（この大会が協会発足の発端になる）

### 1978年（昭和53年）

- 1月 第2回伊勢崎市ソフトボール協会設置準備委員会開催
- 2月 昭和53年度伊勢崎市ソフトボール協会登録受付開始
- 4月 第1回伊勢崎市ソフトボール協会春季大会開催（4/16）参加チーム33  
記念すべき第1回春季大会優勝チーム 近藤建設
- 7月 全日本一般男子・教員ソフトボール大会関東地区予選会開催
- 8月 第1回伊勢崎市ソフトボール協会秋季大会開催（8/20）  
記念すべき第1回秋季大会優勝チーム ブルーレンジャーズ
- 10月 市民総合体育大会協力（以後毎年）  
〃 壮年大会が開かれ「ナポレオン」が優勝する

### 1979年（昭和54年）

- 4月 第2回春季大会開催する、参加チーム34
- 8月 第2回秋季大会開催する、参加チーム29

### 1980年（昭和55年）

- 2月 女子チームの登録を開始 4チームが登録
- 4月 第3回春季大会開催する、参加チーム 61  
〃 早朝リーグ戦開設
- 8月 第3回秋季大会開催する、参加チーム 46
- 9月 栃の葉国体に星野理事長、大墳審判長県より派遣される

### 1981年（昭和56年）

- 4月 クラス別実施（A、B）
- 4月 日米加国際親善大会実施（市野球場）
- 5月 第10回県支部選抜優勝大会開催（ダストセンター）

### 1982年（昭和57年）

- 4月 ソフトボール場落成  
春季大会を落成記念大会として実施する  
・58国体に向け、各方面の準備が進められる
- 6月 全日本教員大会関東地区予選会
- 8月 第5回秋季大会

- 9月 全日本一般女子大会（国体リハーサル大会）開催
- 1983年（昭和58年）
- 4月 日本女子ソフトボールリーグ2部2節開催
- 7月 全日本一般男女ソフトボール大会関東地区予選会開催「木暮石油ファミリー」  
出場
- 10月 第38回国民体育大会「あかぎ国体」開催（58国体）
- 1984年（昭和59年）
- 8月 全日本教員大会開催
- 1985年（昭和60年）
- 9月 第40回国体関東地区予選会開催（ミニ国体）
- 10月 群馬県の教育長から協会が社会体育功労賞を受賞する
- 1986年（昭和61年）
- 4月 一般男子の部に「Cクラス」を開設する
- 8月 第1回全国中学生男子ソフトボール大会開催地元代表として宮郷中学校が出  
場
- 1987年（昭和62年）
- 9月 創立10周年記念式典実施（伊勢崎市文化会館）
- 1988年（昭和63年）
- 8月 日本女子ソフトボールリーグ2部2節群馬大会開催  
初代会長近藤友次郎氏ご逝去
- 1989年（平成元年）
- 4月 山田雄弥氏（副会長）会長に就任する
- 〃 故近藤友次郎氏（初代会長）の御子息（近藤建設社長）より、賜杯が寄贈  
される。以後、総合選手権大会を「近藤友次郎杯総合選手権大会」と名付け  
る。
- 11月 「上本クラブ」 第1回県支部選抜2部大会に出場し、優勝する。
- 1990年（平成2年）
- 8月 「伊勢OB」（壮年）が、県大会に初出場し優勝。全国大会（山梨）に出  
場するも1回戦で敗退
- 9月 日本女子ソフトボールリーグ1部3節群馬大会を開催する
- 11月 「茂呂IIソフトボールクラブ」、創立10周年記念祝賀会開催する。
- 1991年（平成3年）
- 6月 「早朝リーグ戦」改め、総合選手権大会とし、大会名を「近藤友次郎杯争奪  
総合選手権大会」とする
- 9月 「上本クラブ」 第16回県総合選手権大会に出場し、優勝する。

#### 1992年（平成4年）

- 5月 「上本クラブ」 第22回県支部選抜優勝大会に出場し、準優勝する。  
第3位に「伊勢崎ジャイアンツ」
- 8月 中学生男女関東地区予選会開催
- 10月 市民総合体育大会ソフトボールの部に女子が初めて取り入れられる。（スローピッチ）
- 10月 「神谷ソフトボールクラブ」が、創立15周年記念式典開催。
- 11月 県民体育大会男子・女子ともに優勝
- 11月 支部内大会で「上本クラブ」が3冠達成する。〔春、秋、総合〕

#### 1993年（平成5年）

- 4月 日本女子ソフトボール2部2節を開催
- 7月 スプリングフィールド選手団（22名）を迎え、ソフトボール交流し合いを実施する（Aクラス2チーム、B、C、伊勢崎OBの計5チームが対戦するも全敗。
- 10月 第31回県民体育大会で男子が連覇
- 11月 県支部選抜2部大会を開催する。

#### 1994年（平成6年）

- 1月 県功労者表彰 五十嵐義夫氏（副会長） 女子チーム登録なし
- 4月 山田雄弥氏 群馬県ソフトボール協会会長に就任
- 7月 姉妹都市へ親善ソフトボール選手団を派遣する。 選手等22名、  
団長 山田雄弥会長 監督 田部井文夫さん
- 9月 「上本クラブ」 第19回県総合選手権大会で優勝（2年ぶり、3度目）

#### 1995年（平成7年）

- 1月 県功労者表彰 井部英男氏（審判理事）
- 10月 第9回全国スポーツレクリエーション祭 スポレクぐんま'96 県家庭婦人選手権大会行われる。
- 11月 総合選手権大会に個人賞を設ける（最優秀選手賞、優秀選手賞）

#### 1996年（平成8年）

- 1月 県功労者表彰 星野君夫氏（理事長）
- 3月 五十嵐義夫氏 第3代会長に就任。山田氏は名誉会長に。
- 4月 星野君夫氏 県会長山田雄弥氏の依頼を受け、県ソフトボールダイジェスト編集委員長に就任する。  
・秋のスポレク祭に備え、ソフトボール場整備のため、市の大会は「ちびっこ広場」で実施する。
- 11月 スポレクぐんま'96 女子ソフトボール大会開かれる。 Bパートで諏訪浩

道監督率いる「伊勢崎ひまわりレディース」がブロック優勝する。

1997年（平成9年）

- 4月 '97日本男子ソフトボールリーグ1部1節群馬大会を開催する
- 6月 第26回県支部選抜優勝大会で、「東本町親和会」が初優勝する。
- 7月 第6回実年県予選会開催
- 9月 第21回県総合選手兼権大会を東本町親和会が制す。
- 8月 第3回関東一般社会人大会でも、「東本町親和会」が優勝する  
伊勢崎支部審判委員会創立20周年記念式典挙げる。
- 11月 「上本クラブ」3冠達成  
宮郷ジュニアソフトチーム誕生

1998年（平成10年）

- 1月 県功労者表彰 須藤光明氏（副理事長）、三友哲也氏（審判部）
- 5月 日本女子リーグ1部2節開催（ソフトボール場）
- 6月 県支部選抜大会で「上本クラブ」が初制覇  
第3位に「東本町親和会」と「伊勢崎ジャイアンツ」
- 11月 県民体育大会で男子優勝
- 11月 「東本町親和会」が支部内3冠達成

1999年（平成11年）

- 1月 県功労者表彰 田部井文夫氏（理事長）、黒澤亮一氏（審判部）
- 7月 姉妹都市スプリングフィールド市へ親善ソフトボール選手団を派遣する。  
団長 五十嵐義夫会長、念願の1勝をあげる。

2000年（平成12年）

- 2月 第3代会長「五十嵐義夫氏」ご逝去
- 3月 星野君夫氏 第4代会長に就任する
- 6月 全日壮年県予選会実施、伊勢崎市より3チーム参加
- 7月 市制60周年記念姉妹都市親善ソフトボールシリーズ2000少女ソフトボール大会実施（伊勢崎学校、伊勢崎清明高校、伊勢崎商業高校参加）
- 11月 県民体育大会男子の部優勝
- 12月 山田雄弥氏、文部大臣表彰受賞記念祝賀会実施（市ソフトボール協会主催）

2001年（平成13年）

- 1月 県ソフトボール協会創立50周年記念式典挙げる（個人22名、チーム16が表彰さる）
- 4月 女子チーム3チームが登録する
- 5月 壮年大会を審判部上層部がボイコットするも、審判部内有志による援助で無事大会を終える。

9月 県ソフトボール選手権大会を東本町親和会が制す。(4年ぶり2回目) ベスト4を伊勢崎支部の3チームが占める。(上本クラブ、あけぼのZ)

10月 「サンデン」が県支部選抜2部大会初優勝する

#### 2002年(平成14年)

7月 姉妹都市親善ソフトボールシリーズ2002一般男子チームを招へいする。  
(戦績は伊勢崎チームの1勝3敗)

8月 第13回関東実業団男子ソフトボール大会の部開催

9月 県ソフトボール選手権大会をあけぼのZが制す。今年より上毛新聞社が優勝旗を寄贈、上毛新聞社杯争奪大会と命名し、記念の1回大会を制す

#### 2003年(平成15年)

8月 第28回県ソフトボール選手権大会兼第2回上毛新聞社杯争奪大会で「東本町親和会」が2年ぶり3回目の優勝 第3位に「あけぼのZ」

10月 ねんりんピックぐんまソフトボールリハーサル大会兼近藤友次郎杯伊勢崎市総合選手権大会を行う

#### 2004年(平成16年)

1月 県功労者表彰 西村恒和氏(理事長) 田中末春氏(審判)

7月 姉妹都市交流でスプリングフィールド市へ選手団を派遣する  
(団長星野君夫会長 監督高橋秋男氏) 戦跡3敗1分

10月 ねんりんピックぐんまソフトボール交流大会開催。地元より「伊勢崎ダンディーズ」が参加

11月 ひまわりレディース女子の部 3冠達成

#### 2005年(平成17年)

1月 新市に伴い佐波支部と合併する(吸収)

2月 登録チーム数100を超える

5月 県支部選抜優勝大会で「東本町親和会」が伊勢崎対決で8年ぶり2回目の優勝、準優勝「上本クラブ」

6月 合併記念「伊勢崎市ソフトボール協会だより」(カラー刷り)を発刊する(3年間)

10月 第36回関東大学ソフトボール選手権大会女子の部開催

11月 合併に伴い、総合選手権大会を「合併記念伊勢崎市長杯兼第15回近藤友次郎杯伊勢崎市総合選手権大会」とする

11月 大幸エンジェルス女の部 3冠

#### 2006年(平成18年)

1月 県功労者表彰 野田文雄氏(副会長) 勅使河原利政氏(審判)

6月 姉妹都市交流でスプリングフィールド市から一般男子選手団を招く(戦跡2

勝1敗2分け)

- 〃 県支部選抜優勝大会で「東本町親和会」が2年連続3回目の優勝
- 7月 「大幸エンジェルス」が全日本レディース大会県予選会を制す（全区大会は2回戦敗退）
- 9月 第31回ソフトボール選手権大会兼第5回上毛新聞社杯争奪大会「上本クラブ」2年ぶり4回目の優勝

#### 2007年（平成19年）

- 1月 県功労者表彰 野村長治氏（審判）日出山由起夫氏（記録）
- 4月 県支部選抜優勝大会で「上本クラブ」が伊勢崎対決で9年ぶり2回目の優勝、準優勝「東本町親和会」
- 7月 第7回関東ハイシニア大会を開催

#### 2008年（平成20年）

- 7月 全日本シニア大会県予選会を行う
- 8月 北京オリンピック大会で日本チームが金メダル獲得
- 9月 第33回ソフトボール選手権大会兼第7回上毛新聞社杯争奪大会「上本クラブ」2年ぶり5回目の優勝

#### 2009年（平成21年）

- 1月 県功労者表彰 多賀谷喜与司氏（審判）石田雅久氏（記録）
- 9月 伊勢市ソフトボール場で行われた第34回ソフトボール選手権大会兼第8回上毛新聞社杯争奪大会で「上本クラブ」が昨年に続き2年連続優勝、ベスト4に伊勢崎市の3チームが進出、準優勝「美光クラブ」第3位「あけぼのZ」

#### 2010年（平成22年）

- 3月 星野君夫会長が、平成21年度伊勢崎市文化スポーツ功労賞を受賞する
- 4月 現相談役（前副会長）田部井文夫氏ご逝去
- 5月 第40回県支部選抜優勝大会で「上本クラブ」が優勝する
- 8月 第65回国民体育大会関東ブロック予選会実施（ソフトボール場3、野球場1、あずまスタジアム1 あずま総合運動場 2境総合運動場2）
- 9月 第35回ソフトボール選手権大会、兼第9回上毛新聞社杯争奪大会「美光クラブ」初優勝
- 〃 第22回支部選抜2部大会で「日本プラストソフトボールクラブ」が初優勝
- 11月 県民体育大会で男子優勝
- 10月 第28回関東レディース大会で「大幸エンジェルス」が優勝する（開催地 茨城県）